

腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術の有効性や安全性に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2021年11月30日)～2023年12月31日

〔研究課題〕 腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術の臨床成績の検討：後方視的検討

〔研究目的〕

現在当科では年間65例程度の腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術を施行しています。本研究ではこれらの手術における手術実施中、手術後のデータを調べて、有効性や安全性の評価を行うことを目的とします。

〔研究意義〕

本研究によって当科における腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術の成績が明らかになり、今後の治療成績の向上に役立つと考えられます。

〔対象・研究方法〕

2015年1月より2021年9月までに当科で腹腔鏡卵巣嚢腫摘出術を施行された方が対象です。診療録をもとに、画像検査、血液検査、病理検査、手術時の所見、手術の副作用、治療の効果について調査します。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属溝口病院産婦人科

〔個人情報の取り扱い〕

患者様のID番号、氏名とは切り離された「症例番号」で匿名化されて管理されます。患者様の個人情報は厳重に保護されます。

〔その他〕

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 藤本 晃久 職名 准教授

研究分担者：氏名 本田 倫子 職名 助手

所属： 帝京大学医学部附属溝口病院産婦人科

住所： 神奈川県高津区二子5丁目1番1号 TEL： 044(844)3333（代表）〔内線 3233 〕